

令和8年度府中市立府中第四中学校授業改善推進プラン（学校全体の取組）

◎児童・生徒の資質・能力を育成するため、教育活動で特に重視する4つの視点
➡ 【発見すること】【対話すること】【決定すること】【表現すること】

1 現状及び課題等

(1) 学習改善の視点（生徒の学び方）

- ① 授業を通して、各教科に対する興味や関心を高める。
- ② 1単位時間の授業の中で、何を学んだかを実感する。
- ③ 学んだことを、他の場面で生かしたり、応用したりしようとする意欲をもてる。

(2) 指導改善の視点（教師の指導方法）

- ① 学習内容と実生活や実社会に結び付け、主体的に学べる授業づくりをおこなう。
- ② 生徒が見通しをもって学べるように、1単位時間の授業毎のねらいを明確化する。
- ③ 総合的な学習の時間や特別活動などで、各教科等で育成する資質・能力を相互に関連付けて生かせるよう指導を工夫する。

2 学校全体で目指す授業像

(1) 目指す生徒の学びの姿

- ・主体的に学ぼうとする意欲のある生徒
【発見・対話】
- ・自分の学びを振り返り、1単位時間ごとの授業で学びの充実感を得られる生徒【表現】
- ・学んだことを様々な場面で生かせる生徒
【表現・決定】

(2) 目指す授業像

- ・生徒自身が学習内容の価値や必要性を実感できる授業【発見・対話】
- ・授業毎に振り返りを行い、自らの学びを調整できる授業【表現】
- ・様々な教科で学んだ知識や技能を関連付けながら課題を解決したり、新たな価値を創造したりする授業【対話・表現】

3 学校全体で取り組む授業改善の具体的な取組

(1) 各教科における授業改善のポイント【全学年共通】

国語	「読むこと」を扱う単元において、文章の構成や論理の展開、表現の効果を考える指導を充実する。【発見】	美術	導入段階で意欲を高め関心を引き出す工夫をする。作業が進まない生徒に対しては、個別指導の充実を図り、寄り添って一緒に考え美術への意欲をもてるよう働きかける。【表現】
社会	単元を通した学習課題を生徒の言葉から設定し、課題解決に向けた探究活動を主とした授業展開を基本とする。【決定・表現】	保健体育	毎回の授業で補強運動や種目に合った補助運動を行い、基礎体力を高めていく。【発見・決定】 課題解決に向けての話し合いを通じて、行動したり表現したりすることができるような時間を設定する。 【対話・表現】
数学	数学の学習内容を生活に関連付けて捉えたり、理解したりする活動を充実させる。【発見】 生徒が自分の理解度に合わせて学習方法を選択し、それに対する振り返りを充実させる。【決定・表現】	技術	ものづくりを中心に、生徒の意欲や関心を引き出す授業展開を工夫する。生活や社会の中から課題を見だし、解決に向けて構想・実践・振り返りを行う学習を充実させる。【発見】
理科	理科の学習内容を日常の現象に関連付けて捉え、学習活動の中で見いだした課題解決に向け、主体的に考察する姿勢を育てる。【発見】	家庭	既習事項や実生活と関連付けた授業展開を行うことで、生徒が自ら課題を発見・解決できる資質・能力を身に付けられる指導を充実させるとともに、身に付けた知識・技能を発揮できる場を設ける。【発見・表現】
音楽	個人やグループの学習活動において、感受し、表現の方法を探究する際には、生徒の向上心と達成感を育む活動を基本に設定する。【対話・表現】	外国語	単元ごとに、生徒に身に付けさせたい力を明確に設定し、逆算して授業内容をデザインする。帯活動を充実させ、即興で自分の考えなどを自分の言葉で表現する力の向上を図る。【発見・表現・対話】

(2) 生徒用タブレット端末の活用【市共通】

- ・ミライシード（オクリンク）やスライド等を活用して、自分の考えを表現する。【表現】
- ・単元前の予習や授業後の復習に、学習者用デジタル教科書を活用し、学習の見通しを立てさせる。【決定】
- ・振り返りとして、e ライブラリを活用し、自らの達成度を把握させる。【発見】